

平成 27 年 11 月 22 日 (日) 施行

第 180 回 全経簿記能力検定試験 2 級 商業簿記 解説

第 1 問

1. 商品を受け取ったので未着品を仕入に振り替える。引取運賃は仕入金額に合算する。
2. 前期末に以下のとおり見越し計上している。

(借) 支払利息	18,000	(貸) 未払利息	18,000
----------	--------	----------	--------

 これを当期首に再振替。
3. 当期純損失なので、繰越利益剰余金（純資産）を減少させる。
4. 中間納付をしたとき、仮払法人税等（資産）¥153,000 が計上されている。
確定した法人税額¥328,000 との差額¥175,000 を未払法人税等で処理する。
5. 手形代金¥250,000 と、償還請求に関する諸費用¥2,000 をすべて不渡手形（資産）で処理する。
6. 修繕引当金の繰入。
7. 1 株あたり ¥20,000 × 500 株 = ¥10,000,000 は資本金に計上しない（資本準備金）。
増資なので発行に要した諸費用¥240,000 は株式交付費である。創立費ではないことに注意。

第 2 問

① 売上総利益

$$\text{純売上高} = \text{当期総売上高} - \text{当期売上返品高} = \text{¥}6,843,000 - \text{¥}128,000 = \text{¥}6,715,000$$

$$\text{純仕入高} = \text{当期総仕入高} - \text{当期仕入返品高} = \text{¥}5,566,000 - \text{¥}137,000 = \text{¥}5,429,000$$

仕 入			損益計算書		
期首商品	2,540,000	売上原価	売上原価	純売上高	6,715,000
純仕入高	5,429,000		原価以外の費用		846,000
		期末商品	当期純利益		
		2,380,000			

$$\text{売上原価} = \text{期首商品} + \text{純仕入高} - \text{期末商品}$$

$$= \text{¥}2,540,000 + \text{¥}5,429,000 - \text{¥}2,380,000 = \text{¥}5,589,000$$

$$\text{売上総利益} = \text{純売上高} - \text{売上原価} = \text{¥}6,715,000 - \text{¥}5,589,000 = \text{¥}1,126,000$$

② 当期純利益

$$\text{収益} - \text{費用} = (\text{¥}6,715,000 + \text{¥}285,000) - (\text{¥}5,589,000 + \text{¥}846,000) = \text{¥}565,000$$

③ 期末純資産(資本)

期首貸借対照表			期末貸借対照表		
現金・預金	864,000	買掛金	現金・預金	968,000	買掛金
売掛金	1,230,000		売掛金	X	
商 品	2,540,000	期首純資産	商 品	2,380,000	期末純資産

$$\text{期首純資産} = \text{期首資産} - \text{期首負債}$$

$$= (\text{¥}864,000 + \text{¥}1,230,000 + \text{¥}2,540,000) - \text{¥}1,180,000 = \text{¥}3,454,000$$

ここで、

$$\text{期末純資産} = \text{期首純資産} + \text{資本追加元入高} - \text{資本引出高} + \text{当期純利益より}$$

$$= \text{¥}3,454,000 + \text{¥}200,000 - \text{¥}350,000 + \text{¥}565,000 = \text{¥}3,869,000$$

④期末売掛金

期末貸借対照表の貸方合計は $\yen 1,225,000 + \yen 3,869,000 = \yen 5,094,000$

よって

期末資産 $\yen 968,000 + X + \yen 2,380,000 = \yen 1,746,000$

$X = \yen 1,746,000$

第3問

解答用紙と問題文から、**現金出納帳、当座預金出納帳、売上帳、仕入帳**を特殊仕訳帳として用いている。勘定科目のうち、現金、当座預金、売上、仕入に関しては、月末に合計転記するので、仕訳帳の元丁欄は「✓」を記入する。買掛金は仕入先(買掛金)元帳を設けてある取引先に関してはその丁数を記入する。

				(元丁)					(元丁)
10月15日	(借)	仕入	258,000	✓	(貸)	当座預金	150,000	✓	
						買掛金	100,000		仕1
						現金	8,000	✓	
16日	(借)	買掛金	20,000	仕1	(貸)	仕入	20,000	✓	
26日	(借)	買掛金	270,000	仕2	(貸)	当座預金	270,000	✓	
30日	(借)	現金	200,000	✓	(貸)	当座預金	200,000	✓	

当座預金の繰越金額は $\yen 380,000 + \yen 1,703,000 - \yen 1,655,000 = \yen 428,000$

第4問

1. 仕入伝票

(借) 仕入	330,000	(貸) 買掛金	330,000
(借) 仕入	180,000	(貸) 買掛金	180,000

※5伝票制なので、仕入伝票はすべて買掛金となる。

2. 売上傳票

(借) 売掛金	360,000	(貸) 売上	360,000
(借) 売掛金	550,000	(貸) 売上	550,000
(借) 売上	20,000	(貸) 売掛金	20,000

※5伝票制なので、売上傳票はすべて売掛金となる。

3. 入金伝票

(借) 現金	260,000	(貸) 売掛金	260,000
(借) 現金	200,000	(貸) 売掛金	200,000

4. 出金伝票

(借) 買掛金	130,000	(貸) 現金	130,000
(借) 当座預金	250,000	(貸) 現金	250,000
(借) 前払金	180,000	(貸) 現金	180,000

5. 振替伝票

(借) 当座預金	150,000	(貸) 売掛金	150,000
(借) 買掛金	200,000	(貸) 受取手形	200,000

第5問

未達事項

1.	(借) 本	店	70,000	(貸) 売	掛	金	70,000
2.	(借) 買	掛	金	40,000	(貸) 支	店	40,000
3.	(借) 仕	入	60,000	(貸) 本	店		60,000
4.	(借) 現	金	50,000	(貸) 支	店		50,000

支 店		本 店	
※556,000	40,000	70,000	※476,000
	50,000		60,000
	466,000	466,000	

※残高試算表より

以上より、本店勘定・支店勘定の一致する金額は¥466,000

また本支店合併後の買掛金の残高は

¥397,000 (本店分) + ¥194,000 (支店分) - ¥40,000 (未達分) = ¥551,000

決算整理事項

1. 売上原価の計算

支店の期末商品棚卸高は未達分を加えて ¥490,000 + ¥60,000 = ¥550,000

期首商品棚卸高は残高試算表より

本店分 + 支店分 = ¥640,000 + ¥520,000 = ¥1,160,000

期末商品棚卸高は

本店分 + 支店分 = ¥680,000 + ¥550,000 = ¥1,230,000

(借) 仕	入	1,160,000	(貸) 繰	越	商	品	1,160,000	
	繰	越	商	品	1,230,000	仕	入	1,230,000

2. 貸倒引当金の計上

売掛金の残高は (¥615,000 + ¥355,000 - ¥70,000) であるから、

¥900,000 × 3% = ¥27,000

差額補充法で処理するので、貸倒引当金残高 (本店 ¥11,000 + 支店 ¥3,000) ¥14,000 を控除した金額 ¥13,000 を繰入れる。

(借) 貸倒引当金繰入	13,000	(貸) 貸倒引当金	13,000
-------------	--------	-----------	--------

3. 減価償却費の計算

(本店備品)

取得価額は ¥800,000、耐用年数 5 年、残存価額はゼロなので、年間の減価償却費は、

¥800,000 / 5 年 = ¥160,000

(借) 減 価 償 却 費	160,000	(貸) 備品減価償却累計額	160,000
---------------	---------	---------------	---------

(支店備品)

取得価額は ¥500,000、耐用年数 5 年、残存価額はゼロなので、年間の減価償却費は、

¥500,000 / 5 年 = ¥100,000

(借) 減 価 償 却 費	100,000	(貸) 備品減価償却累計額	100,000
---------------	---------	---------------	---------

4. 消耗品費の処理 (本店・支店合計)

(借) 消耗品	110,000	(貸) 消耗品費	110,000
---------	---------	----------	---------

消耗品費は $\yen 230,000 + \yen 180,000 - \yen 110,000 = \yen 300,000$

5. 家賃の繰延べ (本店・支店合計)

(借) 前払家賃	85,000	(貸) 支払家賃	85,000
----------	--------	----------	--------

支払家賃は $\yen 715,000 + \yen 390,000 - \yen 85,000 = \yen 1,020,000$

6. 支払利息の見越し (本店・支店合計)

(借) 支払利息	21,000	(貸) 未払利息	21,000
----------	--------	----------	--------

支払利息は $\yen 36,000 + \yen 27,000 + \yen 21,000 = \yen 84,000$

7. 手数料の繰延べ (本店・支店合計)

(借) 受取手数料	14,000	(貸) 前受手数料	14,000
-----------	--------	-----------	--------

受取手数料は $\yen 56,000 + \yen 36,000 - \yen 14,000 = \yen 78,000$